入園のしおり

令和２年度版

社会福祉法人

東予乳幼児保育園

愛媛県西条市大町４２７番地
TEL（０８９７）５６－９３８８
FAX（０８９７）５６－９３８１
URL　http://www.touho.ed.jp
E-mail：outaka1969@touho.ed.jp

目　　次

保育方針・保 育 目 標…… 1

保育園の概況…… 2

☆クラスについて…… 2

☆ディリープログラム…… 3

☆年間行事予定…… 4

１．保育時間について…… 5

２．登降園について…… 5

３．くすりについて…… 6

４．アレルギーについて…… 6

５．保育園における感染症の登園基準一覧表…… 7

◎医師が記入した意見書が必要な感染症…… 7

◎医師の意見書…… 8

６．持ち物について…… 9

７．保健衛生について……10

８．保育料について……11

９．給食について……11

10. ひるねについて……13

11. 保育園との連絡……13

12. おもちゃ・あそび……12

13. 『子ども文庫』について……14

14. そ　の　他……14

保　育　方　針

・子ども一人ひとりを大切に保育する。

・子どもが主体的に育つ為に、一斉保育は減らすように心掛ける。

・子どもが、見通しを持って安心して生活できるよう、規則正しい日課を取り入れる。

・地域の子育て家庭に対する支援等を行う役割を担う。

保　育　目　標

〇人の話を聞ける子

〇集中力のある子

〇ルールを理解したり守ったりできる子

〇友達と上手に遊べる子

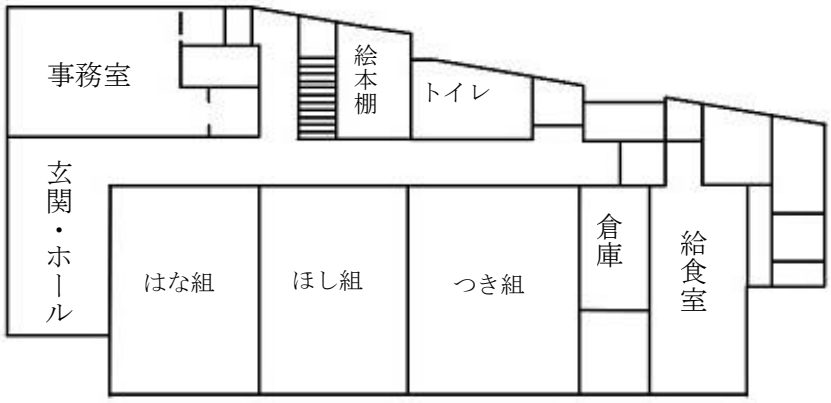
保育園の概要

○定　　員　　９０名
○開　　設　　昭和４４年６月１日
○敷　　地　　１，８０２，７７㎡
○園　　舎　　木造２階建
○職 員 構 成　　園長　１名、正・副主任保育士　各１名、保育士　１７名、
　　保育助手　２名、調理員　４名、事務員１名
○開 園 時 間　　ＡＭ　７：３０～ＰＭ　６：３０
○入 園 年 齢　　０歳から６歳まで

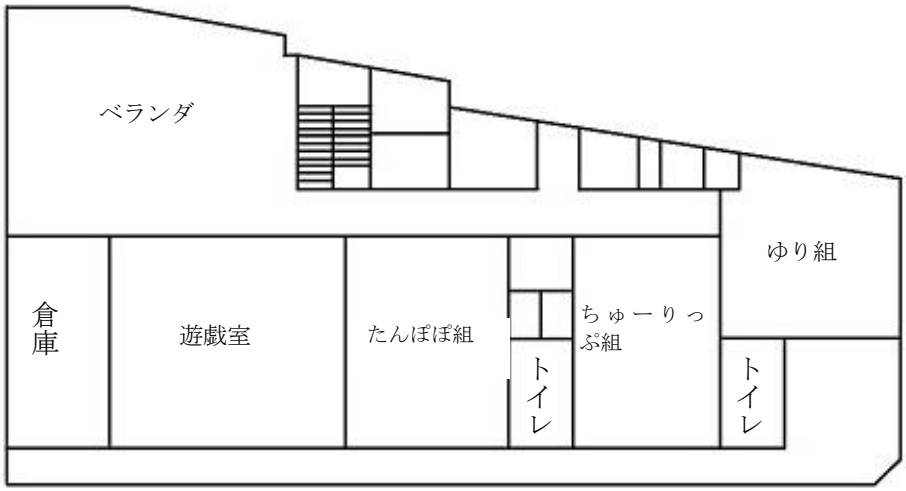
○園舎見取り図

g

１階



２階



☆クラスについて☆

ルーム名	ちゅーりっぷ	たんぽぽ	ゆ　　り
年　　齢	0、1　歳　児	1　歳　児	2　歳　児
ルーム名	つ　　き	ほ　　し	は　　な
年　　齢	3、4、5 歳　児	3、4、5 歳　児	3、4、5 歳　児

○ルーム（クラス）分けは、入園した年度の４月１日現在の満年齢が基準となります。
○全クラス、複数担任制です。

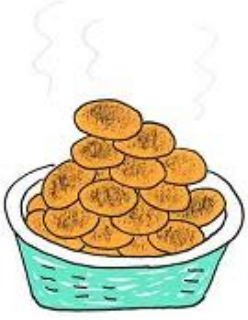
ディリープログラム

	ちゅーりっぷ	たんぽぽ	ゆ　り	つき・ほし・はな
7:30	順次登園	順次登園	順次登園	順次登園
	(家庭からの連絡)	(家庭からの連絡)	(家庭からの連絡)	(家庭からの連絡)
8:30	健康観察	健康観察	健康観察	健康観察
	持物整理	持物整理	持物整理	持物整理
		排 泄	排 泄	
	室 内 あ そ び	室 内 あ そ び	室 内 あ そ び	室 内 あ そ び
9:00	おやつ(牛乳)	お や つ	お や つ	
	※1歳1ヶ月～	戸 外 あ そ び	戸 外 あ そ び	
9:30	離 乳 食			戸 外 あ そ び
10:00	戸 外 あ そ び			ク ラ ス の 保 育
	排 泄	排 泄	排 泄	
11:00	食 事	食 事	食 事	
12:00	午 睡	午 睡		食 事
12:30			午 睡	
13:00				午 睡（休 息）
14:30	め ざ め、検温	起 床	起 床	起 床
14:45	離　乳　食			
15:00	お や つ	お や つ	お や つ	お や つ
	室 内 あそび	室 内 あそび	室 内・園庭あそび	室 内・園庭あそび
15:30	順 次 降 園	順 次 降 園	順 次 降 園	順 次 降 園
17:00	混 合 保 育	混 合 保 育	混 合 保 育	混 合 保 育
18:30				

※ちゅーりっぷ組は、オムツ交換、授乳、離乳食、睡眠など一人ひとりに合わせて行なっています。
※たんぽぽ組、ゆり組は一人ひとりの発達に合わせてトイレトレーニングを行なっています。
※ゆり組の食事時間は、11月からは１１：１５、2月からは１１：３０になります。
※５歳児は１０月から午睡がなくなります。

令和２年度年間行事予定

月	行事	
４月	家庭訪問	健康診断・歯科検診
５月	遠足	
６月	参観日	
７月	水あそび 七夕のつどい ~~夕涼み会~~	
８月	お泊まり保育（４歳児・５歳児）	
９月	運動会予行演習 運動会 個人懇談	
１０月	~~遠足~~	健康診断・歯科検診
１１月	焼き芋大会	
１２月	お遊戯会予行演習 お遊戯会 餅つき大会 クリスマス会 保育納め	
１月	保育始め	
２月	豆まき 交通安全教室	
３月	雛祭り 遠足 お別れお楽しみ会 卒園式 入園・進級式	



1. 保育時間について

○保育時間は、午前 7 時 30 分から午後 6 時 30 分までとなっております。
○新入園児の保育時間は、子どもの負担を軽くし、集団生活にスムーズに溶け込めるように、短い時間から順に通常の時間にしていきますのでご了承ください。

2．登降園について

○登降園は原則として保護者又は、特別責任者が行うことになっております。子どもだけで来させることのないよう部屋まで連れて来て、必ず保育士に預けて下さい。 送迎時間や送迎者に変更のある時は、必ず事前に連絡して下さい。

○洗顔、朝食（授乳）、用便（オムツ交換）をすませてから登園して下さい。

○特別な理由のない限り、9 時までに登園して下さい。

○車での通園の方は安全に注意し、他の園児の登降園の妨げにならないよう十分配慮して下さい。車は園舎の北側に駐車し、園内は必ず徐行をお願いします。お互いに譲り合い、ほかの車がスムーズに通行できるように駐車してください。

※○送迎時の園内での立ち話は、子どもの事故につながる場合がありますので、速やかに降園をお願いします。交通マナーを守り、常識のある態度を心掛けましょう。

○欠席あるいは遅く登園する場合は、必ず 9 時までに園へ連絡をして下さい。（おやつや給食の準備の都合がありますので）

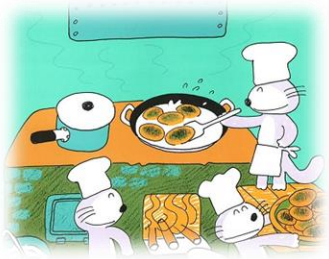
○不審者対策の為、9:30～15:00（土曜日は 9:30～11:30）の間、門扉を閉めます。ご不便をお掛けしますが、子ども達の安全の為にご協力をお願いします。

○仕事が終わり次第、お迎えをお願いします。

○保育園での発熱(37．5 度以上)、その他病気・事故などで、お迎えの必要な時は園児連絡票の連絡順位に基づいて連絡をします。連絡先が変わる場合は、必ず事前にお知らせ下さい。乳幼児は、容態が急変する場合もありますので、連絡した時は直ぐにお迎えに来て下さい。

○熱がある時、病気の時はお休みさせて下さい。

○前夜、発熱、嘔吐、下痢等の異常があった時は、めばえ・連絡帳又は 1 口頭で連絡して下さい。



３．くすりについて

○保育園では、原則として薬の投与が出来ません。
○主治医の診察を受ける時は、お子さんが現在○○時から○○時まで保育園に在園していることと、保育園では原則として薬の使用が出来ないことをお伝えください。

※子どもの症状にもよると思いますが、なるべく保育時間内での与薬をしないですむよう、主治医と相談をお願いします。
例えば、２回投与（朝、夕）にする。
３回投与が必要な場合、朝・降園後・寝る前の３回にする。
○お子さんの体調にもよるとは思いますが、お薬を内服している場合は、出来るだけ早めの降園をお願いします。

４．アレルギーについて

○食物アレルギーのあるお子さんには、アレルギーを引き起こす食品を除去した給食(食物アレルギー除去食)を一人ひとりに応じて用意することができます。除去開始や解除等には所定の申込書や連絡書の提出が必要です。

○除去食の開始
・医師の診断を元に、アレルギー除去食申込書を保護者が記入して提出してください。その際、医師による血液検査結果等の診断書、アレルギー除去食に関する連絡書、除去食品指導書添付が必要です。

・保護者と調理室、栄養士との連携を密に、確実に行うために、実施献立表をお渡しし、保護者がチェックして一つ一つの食材の確認をお願いしています。

○除去食の解除、変更
・特定の食品を除去する必要がなくなった場合や変更がある場合にも届出が必要です。医師の診断書の他、所定の添付書類の提出が必要ですので、担任まで、すみやかにお知らせください。

※アレルギー検査を受ける期間につきましては、個々の状態によって異なりますので医師の診断に従って行ってください

５．保育園における感染症の登園基準一覧表

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行は出来るだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活出来るよう、ご協力をお願いします。保育園児がよくかかる感染症につきまして意見書（診断書）の提出をお願いします。
感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮下さい。

◎ 医師が記入した意見書が必要な感染症

病　　名	主　な　症　状	登 園 の め や す
インフルエンザ	発熱・全身倦怠・筋肉痛・鼻カタル・咽頭痛・咳	発熱後５日間及び解熱後３日を経過してから

感染性胃腸炎 （ノロ・ロタなど）	発熱・下痢・嘔吐	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
RS ウィルス ヒトメタニューモウィルス感染症	発熱・咳・鼻水	症状が治まり、全身状態が良好であること
マイコプラズマ感染症	高熱・咳・鼻水	症状が治まり、普段の食事がとれること
手足口病	手のひら、足の裏、口の中に小さな水泡もしくは赤い発疹・まれに発熱	全身症状が安定し、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	高熱・のどの痛み	症状が治まり、普段の食事がとれること
感冒様症状 （エンテロウィルスなど）	発熱・咳・鼻水・咽頭痛	症状が治まり、普段の食事がとれること
アデノウィルス感染症	高熱・感冒様症状・嘔吐・下痢・腹痛・目の充血・目やに等	症状が治まり、普段の食事がとれること
溶連菌感染症	発熱・咽頭痛・扁桃腺炎・苺舌・顎部リンパ節炎・全身に発疹	抗菌薬内服後２４時間経過していること
流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎	軽熱・頭痛・全身倦怠・結膜の炎症・眼瞼浮腫・目やに	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
水痘（水ぼうそう）	軽熱・被覆部に発疹・斑点丘疹状→水疱→顆粒状痂皮	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発熱・耳下腺・舌下腺・顎下腺の腫脹及び圧痛	耳下腺の腫れが消失してから
咽頭結膜炎 （プール熱）	発熱・全身症状・咽頭炎と結膜炎の合併症	主な症状が消え、２日を経過してから
腸管出血性大腸菌感染症（O157 など）	腹痛・下痢（血便）・嘔吐・発熱	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、４８時間をあけて連続２回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されてから
麻しん（はしか）	上気道のカタル・発熱・粘膜疹コプリック斑	解熱後３日を経過してから
風疹	種々の発疹・軽熱・リンパ腺肥大	発疹が消失してから
百日咳	発作性咳の長期反復・持続	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること（抗菌薬を決められた期間服用する。７日間服用後は医師の指示に従う）
結核	発熱・咳	感染の恐れがなくなってから

※医師が感染しないと判断された場合も身体に発疹、下痢などの症状がある場合は家庭で様子をみてください。

◎ 医師の意見書

登園の際には、下記の意見書の提出をお願いいたします。

※意見書は、病気に適した病院、医師の証明でお願いします。

※用紙はコピーせず、その都度各クラスでもらってください。

意　見　書　（医師記入）

東予乳幼児保育園長　　殿

園児氏名

年　　月　　日生

（病名）　該当疾患に☑をお願いします。

	インフルエンザ※		流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎
	感染性胃腸炎（ノロ・ロタなど）		水痘（水ぼうそう）
	RSウィルス、ヒトメタ感染症		流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	マイコプラズマ感染症		咽頭結膜熱（プール熱）※
	手足口病		腸管出血性大腸菌感染症（O157等）
	ヘルパンギーナ		麻しん（はしか）※
	感冒様症状（コロナウィルス等）		風しん
	アデノウィルス感染症		百日咳
	溶連菌感染症		結核

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年　　月　　日から登園可能と判断します。

年　　月　　日

医療機関名

医師名

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

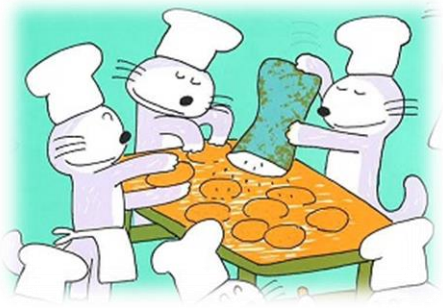
※かかりつけ医の皆さまへ
　保育所は乳幼児が集団で長時間生活をする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人のこどもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ
　上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開される際には、この「意見書」を保育所に提出してください。

６．持ち物について

☆入園・進級時に用意していただくもの

クラス	園に置いておくもの	毎日持ってくるもの
ちゅーりっぷ組	・紙おむつ　１０枚 ・着替え(上・下)　３～４組 ※降園時に必ずチェックし、足りない物は次の日に補充をお願いします。	・通園バッグ ・めばえ(連絡帳) ・補充用のおむつ、着替えなど
たんぽぽ組	・トレーニングパンツ (必要に応じてお知らせします) ・着替え(上・下・肌着)　２～３組 ※着替えは、持ち帰った次の日に補充をお願いします。	・通園バッグ ・めばえ(連絡帳) ・補充用の紙パンツ５枚、着替えなど
ゆり組	・トレーニングパンツ　３枚 ・布パンツ (必要に応じてお知らせします。) ・着替え袋、着替え(上・下・肌着) 各２組 ※着替えは、持ち帰った次の日に補充をお願いします。	・通園バッグ ・めばえ(連絡帳) ・補充用紙パンツ　５枚 トレーニングパンツ、着替えなど ・ハンドタオル　１枚
つき組 ほし組 はな組	・着替え袋、着替え(上・下・肌着) 各２～３組 ・歯ブラシ　１本 (耐熱温度８０℃以上のもの) ※着替えは、持ち帰った次の日に補充をお願いします。	・通園バッグ ・連絡帳 ・ハンドタオル　１枚
	◎絵本バッグ(毎週木曜日に絵本の貸し出し用として使用します)	



○持ち物全部に名前を記入してください(下着、上着、紙オムツ、ナイロン袋等)。　時々名前が消えていないか点検して下さい。

○持ち物にキャラクターの付いたものは止めて下さい。戦いごっこなどをして遊びに集中できなくなります。(通園バッグ、衣服、下着、靴下、タオルなど)

○通園バック、絵本バッグなどにお守り、ストラップ、バッジなどをつけるのはやめて下さい。はずれたり、子ども同士がひっぱりあったりして危険です。

○衣類は清潔でサイズの合った、活動的で、自分で着脱のしやすい物を着せて下さい。防寒着には、ラックに掛け易いよう、ループを付けて下さい

○フード付きの上服、上着は危険ですので、必ずフードのない服を着せてください。また、ロングスカートは遊具に引っ掛けて危ないのでやめてください。

○靴はサイズの合った運動靴をはかせて下さい。(サンダル、おしゃれ靴等は活動に適当ではありません)。靴は保健衛生上、小まめに洗って下さい。

○玩具･絵本･食べ物・不用なお金等は持たせないようにして下さい。又、園から玩具などを持ち帰った場合は連絡して下さい。

○夏は上掛け用のタオルケットを持って来て下さい。

7．保健衛生について

○頭じらみの予防のためにも、髪の毛は清潔にし、なるべく短くしましょう。長い髪の毛はしらみの発見を遅らせます。長い髪やアクセサリー(ネックレス、ブレスレット、指輪、ミサンガ、ピン、ピアス)は子ども同士でひっぱりあったり、遊具にひっかけたりする場合もあり、危険です。丸ゴムでくくって下さい。シュシュや丸ゴムの飾りつきのものは割れて怪我をしたり、なくなってしまうことがありますのでやめて下さい。

○爪はいつも気をつけてこまめに切って下さい。ひっかき傷の原因にもなります。爪は呼吸しています。マニキュアやタトゥーのシールを体につけるのもやめて下さい。

○２歳未満の子ども達は、自分で上手に手洗いが出来ないので、おしぼりで拭いて、その都度清潔にしています。(ゆり組は見守りの中で手洗いをしています)

○3 歳以上の子ども達は、自分で手洗いをした後、エタノール製剤で消毒をしています。

○3 歳になると、園でも歯磨きをします。歯ブラシは、使用後殺菌乾燥保管庫でいつも清潔にしています。耐熱温度 80 度以上の歯ブラシを用意してください。

○砂場の消毒は、週一回、定期的に消毒しています。砂場を利用しない時は、防水シートで覆って汚染防止をしています。

○前夜、発熱、嘔吐、下痢などの体に異常があった時は、めばえ・連絡帳あるいは口頭で連絡して下さい。

○家族や近所に感染症が発生した場合は、すみやかにお知らせ下さい。

８．保育料について

１．保育料納入方法は、預金口座振替による納入をお願いします。
２．都合により現金での支払いを希望される方は、期日までに園に納めてください。

９．給食について　◎栄養士が作成した当園オリジナルの献立です。

○「家庭的で温かみのある食事」を基本方針に、食材選びと栄養バランスを考慮した食事を作ります。
○また、新しい食文化との出会いを重ねながら、よりよい食習慣が身につくような配慮をいたします。

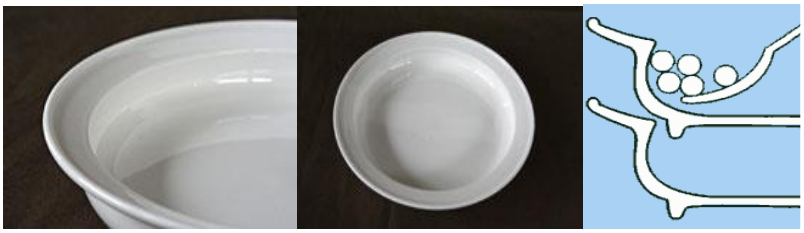
スプーンについて

○スプーンは、最初は殆どの子がスプーンの柄を上から握る『上握り』という持ち方をします。子どもは手指の機能が未発達で、手首を回転させることが出来ず、腕を上下させる運動だけで口に運ぶからです。手首を回転させることが出来るようになると、スプーンの柄を下から持てるようになります(下握り）。『下握り』出来るようになると指がそれぞれ動くようになって、お箸も自由に使えるようになります。その為に、当園では、『下握り』できるようになるまではお箸は使っていません。ご家庭でも『下握り』できるようになってからお箸に切り替えて下さい。

園の食器とスプーン

離乳食用カットスプーン
子どもの口の大きさにあっているスプーンを使用しています。

乳児用カットスプーン
唇にフィットして食べこぼしがなく、さじ部と柄が真っ直ぐなので柔らかい具も切りやすくなっています。
※メニューによっては、フォークを使用します。



ユニバーサルプレート
食器の内側が軽く湾曲しているので、スプーンですくいやすくなっています。
「ふち」がついているので食器に手を添えやすく、安定した姿勢で食べることができます。

カップ
手のついていないカップは子どもの手に包み込みやすく、落とさずしっかりと持つことができます。
倒れにくいよう底の直径が大きくなっています。

幼児用食器
主食、汁、主菜、副菜用の食器に、それぞれ盛り付けて食事をしています。幼児クラスは、お箸を使って食べています。メニューによっては、フォークを使うときもあります。

◇食事の量などは、事務所前の展示食を見てください。
（展示の食事量は以上児です。未満児は、展示の$\frac{2}{3}$の量です。）

１０．ひるねについて

○保育園では、長時間の集団生活の中で疲労を蓄積させないためにも、全員午睡及び休息をします（昼食後より１４：３０まで）。ご家庭でも早寝早起きの習慣をつけましょう。
○「昼寝」用の寝具(敷布団、毛布)は、園の物を全員使用します。しかし、敷布団カバー(ちゅーりっぷ、たんぽぽ、ゆり組)、コットカバー(つき、ほし、はな組)、夏季に使用するタオルケットは、各ご家庭で用意してください。
○金曜日又は土曜日に、寝具を持ち帰り、月曜日には洗濯・糊付けなどをして持って来て下さい。

１１．保育園との連絡

○家庭の状況に変更があった場合には、すみやかに届けて下さい。（住所、電話番号、勤務先、勤務時間、出産、育児休業、家族の異動等）

○登園、降園の際の子どもの受け渡しは、保護者と保育士が確認しあってください。

○保護者の連絡先は明確にしておいてください。

○園からの連絡（連絡帳、園だより、お知らせ等）にはよく目を通し、提出を必要とするものなどは期日を守って下さい。めばえ・連絡帳の記入は毎日して下さい。

○地震、台風、火災等の災害が発生した場合には、できるだけ早くお迎えにきて下さい。広域にわたる災害（地震、台風等）の場合、電話による問い合わせは、回線故障のおそれがありますのでご遠慮下さい。やむを得ず休園になる場合は、保育園から連絡します。

○退園する場合及び転園を希望する場合には、早めに当園へ届出（申請）をして下さい

１２．おもちゃ・遊び

○昔に比べて社会状況は変化しておりますが、決して子どもの本質は変わったわけではありません。私たちは、テレビやファミコンなどの刺激的な「戦いごっこ」ではなく、身体や頭、心をいっぱい遣って遊ぶ方が、もっと楽しくて気持ちがいいと言うことを伝えたいのです。テレビの刺激的な画面やキャラクターものは、商業的なもうけ主義により、次々と新しいもので子どもの心を捕らえようとしています。おもちゃにキャラクターが付いていることで、キャラクターの持つイメージで友だちと仲良く遊ぶおもちゃが戦いごっこの道具になってしまったり、子どもの好みのキャラクターのおもちゃが取り合いになってしまったりして、そのおもちゃが持つ本来の遊び

方ができません。私たちは、子どものおもちゃではあるけれど、よい道具（教材）として適した本物のおもちゃやよい絵本を準備しています。

１３．『子ども文庫』について

東予乳幼児保育園では、絵本の貸し出しをしています。

利用案内

○**貸し出し日は、毎週木曜日**で、**18:00 まで**です。木曜日が祝日の時は、その週の絵本の貸し出しはありません。
○３歳以上のクラスでは、自分で選んだ絵本を一人１冊まで借りられます。
○３歳未満のクラスは、降園時にお迎えに来られたお家の方と一緒に借りて下さい。
○借りた絵本は、次の週の火曜日に『絵本バッグ』に入れて、担任まで返して下さい。返却の確認をした上で、お貸しすることになります。

利用上のお願い

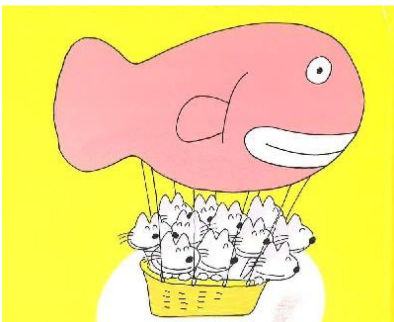
○絵本は、最低５年生までは、親が読み聞かせをするものです。特に、３歳未満児の子に、絵本を一人で見させるということは、絵本を玩具と誤解させる行為です。玩具となった絵本は子どもに大切にされず、投げられたり破られたりしてしまいます。必ず、抱っこして読み聞かせをしてあげましょう。
○『えほんコーナー』での閲覧はご遠慮願います。

１４．その他

◇ **園だより** は毎月１日に発行しています。

☆毎週１回、木曜日に、３歳以上児クラスのつき・ほし・はな組は **体操教室**を行ないます。

☆**ホームページ**の『園のブログ』は毎週水曜日および月末に更新しています。
是非ご覧下さい。

☆一斉メールについて
登録内容(メールアドレス、電話会社等)に変更があった場合には、右の
QR コードよりアクセスし、各自変更していただくようお願い致します。
※出来ない場合は、担任までお申し出ください。

◇◇◇◇◇◇ メ モ ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇